

時系列統計データ検索サイト API 機能利用マニュアル

目 次

I. 概要	
1. API の種類	P2
2. リクエストの実行方法	P2
3. 取得対象となるデータの範囲	P3
4. データ更新のタイミング	P3
5. リクエスト URL 作成補助ツール	P3
II. リクエストについて	
1. リクエスト URL の構成	P4
2. パラメータの設定	P4
3. パラメータの解説	P5
4. 制限値	P9
III. レスポンスについて	
1. 出力ファイル形式	P12
2. 出力ファイルの構成	P12
3. 出力データの表示ルール	P12
4. 出力データの解説	P14
5. メッセージの解説	P17
IV. 利用例	
1. パラメータと出力ファイル	P19
2. パラメータ指定例	P21

I. 概要

時系列統計データ検索サイト（以下、検索サイト）では、JSON 形式や CSV 形式の機械判読可能な形式で、時系列統計データを取得できる API（Application Programming Interface）機能を提供しています。API 機能はどなたでもご利用いただけます。

本マニュアルでは、API 機能の利用方法について記載しています。API 機能の利用上の留意点については、「API 機能利用時の留意点について（※）」をご参照ください。

（※）https://www.stat-search.boj.or.jp/info/api_notice.pdf

1. API の種類

検索サイトでは、以下の 3 種類の API を提供しています。「指定条件」に指定する内容に応じて、異なるデータを取得することができます。

種類	取得データ	指定条件	備考
コード API	時系列統計データ	系列コード	—
階層 API		階層情報	階層情報とは、データベース（以下、DB）毎にデータ系列をツリー構造で整理したもの。
メタデータ API	メタ情報	DB 名	メタ情報とは、時系列統計データの属性情報（系列コードや系列名称等）のこと。コード API、階層 API のパラメータを作成する際に利用することができる。

2. リクエストの実行方法

API 機能では、取得を希望するデータの検索条件を URL のパラメータとして指定できます（リクエスト URL）。また、リクエスト URL には、出力ファイル形式（JSON 形式、CSV 形式）や、言語（日本語、英語）も条件として指定します。

（リクエスト URL 例）

```
https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataCode?format=json&lang=jp&db=CO&start  
Date=202401&endDate=202504&code=TK99F1000601GCQ01000,TK99F2000601GCQ010  
00
```

本機能は、通信データ量を削減するため、HTTP レスポンスを gzip 形式で圧縮して送信する機能に対応しています。ツールやプログラムでリクエストを行う場合、「Accept-Encoding: gzip」ヘッダーを設定すると、サーバから返却されるデータは自動的に圧縮されるため、効率的にデータを取得することができます。

なお、高頻度アクセスは避けてください。高頻度でアクセスした場合、検索サイトへの接続が遮断される可能性があります。

3. 取得対象となるデータの範囲

検索サイトでは、以下の3つの方法でデータを取得することができます。

API 機能では、検索画面を利用した検索と同様、検索サイトで提供している全データを取得することができます。

データ取得方法	取得対象データの範囲	出力ファイル形式
API 機能	全データ	JSON、CSV
検索画面を利用した検索	全データ	CSV、TXT
一括ダウンロードファイル(画面上でファイル指定)	一部統計 (※)	CSV (ZIP 形式で圧縮)

(※) 物価統計、資金循環統計、短観、国際収支統計、BIS 関連統計

4. データ更新のタイミング

API 機能（コード API、階層 API）では、検索画面を利用した検索時と同様の時系列統計データを取得することができます (※1)。また、メタデータ API で取得できるメタ情報のファイルは、日々定期的に更新されています。

(※1) 検索サイトでは、原則として、8 時 50 分頃に時系列統計データの更新を行います。ただし、業務の都合により遅れる場合があります。各統計の公表日は、「統計データの公表・掲載予定 (※2)」をご参照ください。

(※2) <https://www.boj.or.jp/statistics/outline/index.htm>

5. リクエスト URL 作成補助ツール

各 API のリクエスト URL の作成にあたっては、本マニュアルをご参照いただくほか、「リクエスト URL 作成補助ツール (※)」をご利用いただけます。

(※) https://www.stat-search.boj.or.jp/info/api_tool.xlsx

Ⅱ. リクエストについて

1. リクエスト URL の構成

各 API のリクエスト URL の構成は、以下の通りです。API エンドポイント（＜パラメータ＞より前の部分）の URL は固定であり、大文字小文字を区別します。

(コード API)
https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataCode?<パラメータ>
(階層 API)
https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataLayer?<パラメータ>
(メタデータ API)
https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getMetadata?<パラメータ>

2. パラメータの設定

各 API は、リクエスト送信時にパラメータ（上記Ⅱ. 1. の＜パラメータ＞）の指定が必要です。パラメータを指定する時、「パラメータ名=値」のように、パラメータ名と値を「=」で結合します（パラメータ名と値の詳細は「Ⅱ. 3. パラメータの解説」参照）。複数のパラメータを指定する場合、「パラメータ名=値&パラメータ名=値&…」のように、それぞれのパラメータを「&」で結合します。

パラメータ名および値は、大文字小文字を区別しません。また、複数のパラメータを指定する場合、パラメータの並び順は順不同です。

(コード API のパラメータ例)	
例	format= <u>json</u> &lang= <u>jp</u> &db= <u>CO</u> &startDate= <u>202401</u> &endDate= <u>202504</u> &code= <u>TK99F1000601GCQ01000,TK99F2000601GCQ01000</u>
解説	format= <u>ファイル形式</u> &lang= <u>言語</u> &db= <u>DB 名</u> &startDate= <u>開始期</u> &endDate= <u>終了期</u> &code= <u>系列コード</u>

(階層 API のパラメータ例)	
例	lang= <u>en</u> &db= <u>md10</u> &frequency= <u>q</u> &layer= <u>*</u> &startPosition= <u>255</u>
解説	lang= <u>言語</u> &db= <u>DB 名</u> &frequency= <u>期種</u> &layer= <u>階層情報</u> &startPosition= <u>検索開始位置</u>

(メタデータ API のパラメータ例)	
例	format= <u>csv</u> &lang= <u>jp</u> &db= <u>fm08</u>
解説	format= <u>ファイル形式</u> &lang= <u>言語</u> &db= <u>DB 名</u>

3. パラメータの解説

(1) パラメータ

各 API で利用可能なパラメータおよび設定値は以下の通りです。パラメータ名は各 API 共通です。API 毎に指定が必須となるパラメータが異なりますのでご注意ください。

パラメータ名	設定内容	設定値※1	パラメータの設定要否※2		
			コード API	階 層 API	メタデータ API
FORMAT	結果ファイル形式	JSON または CSV※3	任意（指定しない場合は JSON で出力）		
LANG	言語	日本語：JP、英語：EN	任意（指定しない場合は日本語で出力）		
DB	DB 名	DB 名※4	必須	必須	必須
CODE	系列コード	系列コード※5 (カンマ「,」区切りで複数指定可) (同じ期種のみ指定可)	必須	—	—
LAYER	階層情報	階層情報※6 (カンマ「,」区切りで指定) (ワイルドカード「*」指定可)	—	必須	—
FREQUENCY	期種※7	暦年：CY、年度：FY、暦年半期：CH、 年度半期：FH、四半期：Q、月次：M、 週次：W、日次：D	—	必須	—
STARTDATE	開始期※8	暦年・年度：YYYY 形式 暦年半期・年度半期：YYYYHH 形式※9 四半期：YYYYQQ 形式※9	任意	任意	—
ENDDATE	終了期※8	月次・週次・日次※10：YYYYMM 形式※9 (系列コードの期種に合わせて指定)	任意	任意	—
STARTPOSITION	検索開始位置※11	1 以上の整数	任意	任意	—

※1 以下の文字および全角文字は指定できません。

使用不可の文字	< > " ! ￥ ; '
---------	-----------------

※2 「必須」は指定が必須なパラメータ、「任意」は省略可能なパラメータです。「—」は指定できません。

※3 エラーがありファイルが出力できない場合、結果ファイル形式の指定に関わらず、JSON 形式でエラーの内容が出力されます。

※4 DB 名は「Ⅱ. 3. (2) DB 名」を参照してください。

※5 系列コードとは、時系列統計データの系列の特定に用いられる固有のコード（例：MADR1Z@D）です。検索画面を利用したデータコード検索等では、コードの先頭に DB 名を付けた「データコード」（例：IR01' MADR1Z@D）を用いますが、パラメータの設定に「データコード」を指定するとエラーとなります。また、系列コードを指定する際には、全ての系列が同じ期種である必要があります。なお、設定可能な系列数（系列コード数）の上限値等については、「Ⅱ. 4. (1) 制限値」を参照してください。

※6 階層情報の指定方法は、「Ⅱ. 3. (3) 階層情報」を参照してください。

※7 期種は、設定値に記載の略称文字を指定してください。各 API の出力結果に表示される期種の正式名称は入力できません。また、週次の期種には「W0」～「W6」の 7 種類が存在しますが、パラメータ設定時は全て「W」と

指定してください。階層 API では、期種に「W」を指定して階層情報で絞り込んだ結果、複数の週次の期種が存在した場合は、全て出力対象となります。一方、コード API では期種を混在させることはできません（例えば、「W1」と「W4」のコードを検索する場合、2 回に分けてリクエストする必要があります）。

※8 開始期を指定しない場合は、収録開始期からデータが出力され、終了期を指定しない場合は、収録終了期までデータが出力されます。収録開始期および収録終了期は、メタ情報で確認することができます。

※9 HH は 01 または 02（例：2025 年度上期の場合「202501」、QQ は 01～04（例：2025 年第 2 四半期の場合「202502」、MM は 01～12（2025 年 12 月の場合「202512」）を指定してください。

※10 週次・日次については月次形式（YYYYMM）で指定してください。

※11 検索開始位置は「Ⅱ. 4.（2）検索開始位置」を参照してください。

(2) DB 名

データ系列に関するメタ情報のうち、DB 名と DB 名称の対応は以下の通りです。

統計分野	DB 名	DB 名称	DB 名	DB 名称
金利（預金・貸出関連）				
	IR01	基準割引率および基準貸付利率（従来「公定歩合」として掲載されていたもの）の推移	IR03	定期預金の預入期間別平均金利
	IR02	預金種類別店頭表示金利の平均年利率等	IR04	貸出約定平均金利
マーケット関連				
	FM01	無担保コール〇／N物レート（毎営業日）	FM06	公社債消化状況（利付国債）
	FM02	短期金融市場金利	FM07	（参考）国債窓口販売額・窓口販売率（2004年1月まで）
	FM03	短期金融市場残高		
	FM04	コール市場残高	FM08	外国為替市況
	FM05	公社債発行・償還および現存額	FM09	実効為替レート
決済関連				
	PS01	各種決済	PS02	フェイルの発生状況
預金・マネー・貸出				
	MD01	マネタリーベース	MD10	預金者別預金
	MD02	マネーストック	MD11	預金・現金・貸出金
	MD03	マネタリーサーベイ	MD12	都道府県別預金・現金・貸出金
	MD04	（参考）マネーサプライ（M2+CD）増減と信用面の対応	MD13	貸出・預金動向
			MD14	定期預金の残高および新規受入高
	MD05	通貨流通高	LA01	貸出先別貸出金
	MD06	日銀当座預金増減要因と金融調節（実績）	LA02	日本銀行貸出
	MD07	準備預金額	LA03	その他貸出残高
	MD08	業態別の日銀当座預金残高	LA04	コミットメントライン契約額、利用額
MD09	マネタリーベースと日本銀行の取引	LA05	主要銀行貸出動向アンケート調査	
金融機関バランスシート				
	BS01	日本銀行勘定	BS02	民間金融機関の資産・負債
資金循環				
	FF	資金循環		
その他の日本銀行関連				
	OB01	日本銀行の対政府取引	OB02	日本銀行が受入れている担保の残高
短観				
	C0	短観		
物価				
	PR01	企業物価指数	PR03	製造業部門別投入・産出物価指数
	PR02	企業向けサービス価格指数	PR04	<サテライト指数>最終需要・中間需要物価指数
財政関連				
	PF01	財政資金収支	PF02	政府債務
国際収支・BIS 関連				
	BP01	国際収支統計	BIS	BIS 国際資金取引統計および国際与信統計の日本分集計結果
	DER	デリバティブ取引に関する定例市場報告		
その他				
	OT	その他		

(3) 階層情報

データ系列に関するメタ情報には、系列名称等の属性情報のほか、データ系列をツリー構造で整理した階層情報があります。階層情報は、5 階層に分けて整理した表示順を数字で設定しています。

下表の設定例の場合、階層 API を利用し、パラメータの階層 1～3 に「1」を指定すると、「資金循環・四半期」の「ストック」「金融機関」傘下の全系列コードを出力することができます。

(DB : 資金循環 [FF])

系列名	系列コード	階層 1	階層 2	階層 3	階層 4	階層 5
資金循環・四半期		1	0	0	0	0
ストック		1	1	0	0	0
金融機関		1	1	1	0	0
資産・現金・預金／金融機関／ストック	F0F_FFAS100A100	1	1	1	1	0
資産・ー現金／金融機関／ストック	F0F_FFAS100A110	1	1	1	2	0
資産・ー日銀預け金／金融機関／ストック	F0F_FFAS100A120	1	1	1	3	0
...						
__中央銀行		1	1	2	0	0
フロー		1	2	0	0	0
調整		1	3	0	0	0
資金循環・年度		2	0	0	0	0
...						

階層 1～3 に「1」があり、系列コードが設定されている行が出力対象となる

階層 API を使用する場合、検索対象 DB の階層情報をもとに、パラメータを指定します。

- ・階層 1 の指定は必須です。階層 2～階層 5 の指定は任意です。
- ・複数の階層を指定する場合、階層間をカンマ「,」で区切ります。
- ・アスタリスク「*」は、当該階層を全て出力対象とするワイルドカード指定として利用できます。

階層情報の指定例は以下の通りです。

階層情報例

系列コード	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5
	1	0	0	0	0
	1	1	0	0	0
コードA	1	1	1	0	0
コードB	1	1	2	0	0
コードC	1	1	3	0	0
	1	2	0	0	0
コードD	1	2	1	0	0
コードE	1	2	2	0	0
コードF	1	2	3	0	0
	2	0	0	0	0
	2	1	0	0	0
コードG	2	1	1	0	0
コードH	2	1	2	0	0
コードI	2	1	3	0	0
	2	2	0	0	0
	2	2	1	0	0
コードJ	2	2	1	1	0
コードK	2	2	1	2	0
	2	2	2	0	0
コードL	2	2	2	1	0
コードM	2	2	2	2	0

階層情報の指定例	指定例の説明	取得可能な系列
LAYER=*	ワイルドカード指定のみ	全系列
LAYER=1,1	階層2まで指定	コードA,B,C
LAYER=1,*,1	階層1、階層3を指定し、階層2をワイルドカード指定	コードA,D
LAYER=2,2,*	階層1、階層2を指定し、階層3をワイルドカード指定	コードJ,K,L,M
LAYER=*,1	階層2を指定し、階層1をワイルドカード指定	コードA,B,C コードG,H,I

4. 制限値

(1) 制限値

コード API または階層 API で時系列統計データを取得する場合、系列数や検索可能なデータ数に、以下の通り、制限が設けられています。

API の種類	制限内容	上限値	上限値を超えた場合
階層 API	検索条件を指定することで抽出される系列数（系列コードの数）※1	1,250 件	エラーとなり、出力ファイルは作成されません。
コード API 階層 API	1 回のリクエストで検索可能な系列数	250 件	出力ファイルには、上限値までのデータが出力されます※3。続きから検索するための位置（数値）が、「次回検索開始位置※4（タグ名：NEXTPOSITION）」に出力されます。
	1 回のリクエストで検索可能なデータ数（系列数×期数）※2	60,000 件	

※1 階層 API はリクエストを受け取ると、指定された DB 毎に階層情報をもとに該当する系列コードを特定します。特定した系列コードの合計数が上限値を超えた場合、エラーとなります。なお、系列数は、リクエストで指定した期種で絞り込む前の段階で数えるため、指定以外の期種の系列数も合計値に含まれます。指定した階層情報に複数の期種が混在する場合はご注意ください。

（例）指定上限数の数え方

階層情報でヒットした系列数

月次系列	800
四半期系列	500
合計	1300



期種の指定を「月次」としていた場合でも、上限値エラーとなります。

※2 該当するデータがない場合は、「null」が出力されるため、データ数に含めて数えます。

※3 系列数またはデータ数のいずれかが上限値を超えた場合、上限値までのデータを出力します。

（例）1 リクエストあたりの検索上限数の数え方

系列数	データ数
1 系列目	10,000件 → データ出力部分
:	
250 系列目	
251 系列目	10,100件

系列数	データ数
1 系列目	59,500件 → データ出力部分
:	
200 系列目	
201 系列目	61,000件

※4 「次回検索開始位置」の使用方法は、「Ⅱ. 4. (2) 検索開始位置」を参照してください。

(2) 検索開始位置

コード API と階層 API において、1 回のリクエストで検索可能な系列数またはデータ数のいずれかが上限値を超えたデータ検索を行う場合、リクエスト URL のパラメータ「検索開始位置」を活用することで、データを取得することができます。

1 回のリクエストで検索可能な系列数またはデータ数のいずれかが上限値を超えた場合、出力ファイルの「次回検索開始位置 (NEXTPOSITION)」に数値が出力されます（「次回検索開始位置」に数

値が出力されない場合、全てのデータが取得されています)。次回のリクエスト時に、パラメータ（検索開始位置）に「次回検索開始位置」の数値を指定すると、前回検索結果の続きから検索結果を取得することができます。なお、上限値の数は「Ⅱ. 4. (1) 制限値」を参照してください。

<コード API の場合>

コード API では、パラメータに指定した系列コードの並び順を、検索開始位置の番号として利用します。このため、検索条件に指定した系列コードのうち、ある特定の位置以降に並んでいる系列コードのデータを出力する場合、出力を開始する位置の番号を検索開始位置に指定します。

(例 1) 系列コードを 200 件指定して全期間のデータ検索を実施。データ数の上限値を超えたため、160 番目のコードから続きの検索を行う場合

code= PRCG20_2200000000, PRCG20_2200010001, ... PRCG20_2200250004, PRCG20_2200250005, ...

⇒ 次のリクエスト時に、パラメータに「STARTPOSITION=160」と指定します。次回検索開始位置の出力のされ方は(例 2)を参照してください(例 1 の場合、次回検索開始位置に「160」と出力されます)。

<階層 API の場合>

階層 API では、階層 1~5 の情報で並べ替えた DB 内の全系列に付した順序番号を、検索開始位置の番号として利用します。パラメータで指定した検索条件で絞り込んだ系列のみを対象として付した順序番号ではありませんので、ご注意ください。

(例 2) 階層 1 に「*」を指定して DB 内の全データ検索を実施。系列数の上限値を超えたため、続きから検索を行う場合

⇒ 次のリクエスト時に、パラメータに「STARTPOSITION=255」と指定します。

(出力ファイル<CSV 形式>)

STATUS	200						
...	...						
PARAMETER	DB	MD10					
PARAMETER	LAYER1	*					
PARAMETER	LAYER2						
PARAMETER	LAYER3						
PARAMETER	LAYER4						
PARAMETER	LAYER5						
PARAMETER	FREQUENCY	Q					
...	...						
PARAMETER	STARTPOSITION						
NEXTPOSITION	255						
SERIES_CODE	NAME_OF_TIME_SERIES	UNIT_J	FREQUENCY	CATEGORY_J	LAST_UPDATE	SURVEY_DATES	VALUES
DLDDLKY45090_	合計／預金合計／預金億円		QUARTERLY	預金者別預金 (半期)	20231110	197001	420297
...	...						

次回検索開始位置が出力される

(次回検索時のパラメータ指定)

db= MD10 & frequency= Q & layer= * & startPosition= 255

（３）制限値を超える系列数を取得する場合のリクエスト方法

DB の全データを検索する場合など、大量の系列データを取得する必要がある場合は、制限値を考慮して、パラメータの指定を行う必要があります。DB 内のデータ系列数が多い場合は、リクエスト回数が多くなりますのでご注意ください。

系列数の上限値を超える時系列統計データの検索を行う場合、予めメタデータ API のリクエストを行い、メタ情報の取得を行ったうえで、以下の手順で検索することをお勧めします。なお、繰り返し処理を行う際には、高頻度アクセスを避けるため、必ず間隔をあけてください。

＜コード API を利用する場合＞

- ① （リクエスト 1 回目）パラメータに系列コードを 250 件指定して検索し、データを出力します。この時、指定する系列コードは全て同じ期種とする必要があります。
- ② （リクエスト 2 回目）①の出力ファイル上に「次回検索開始位置」の数値がある場合は、①のパラメータの「検索開始位置」に当該数値を指定し、続きから検索を行います。「次回検索開始位置」の数値が出力されない場合は、④へ進みます。
- ③ （リクエスト 3 回目以降）「次回検索開始位置」の数値が出力されなくなるまで、②を繰り返します。
- ④ ①に戻り、251 件目以降のコードについても同様に、250 件毎に①～③を繰り返し、全データを出力します。

＜階層 API を利用する場合＞

- ① 階層情報で絞り込んだ結果が 1,250 件以内となるように、階層情報設定を準備します。例えば、系列数が 2,000 件ある DB 内の全系列を取得したい場合、「階層 1」に「*」を設定すると上限値エラーになりますが、「階層 1」に「1」を指定して 1,100 件、「階層 1」に「2」を指定して 900 件といったように、2 回に分ければ、全系列を取得することができます。
- ② （リクエスト 1 回目）パラメータに①で準備した階層情報を指定して検索し、データを出力します。
- ③ （リクエスト 2 回目）②の出力ファイル上の「次回検索開始位置」の数値を②で利用したパラメータの「検索開始位置」に指定し、続きから検索を行います。
- ④ （リクエスト 3 回目以降）「次回検索開始位置」の数値が出力されなくなるまで、③を繰り返します。
- ⑤ ①に戻り、別の階層情報設定を準備し、同様に②～④を繰り返し、全データを出力します。

Ⅲ. レスポンスについて

1. 出力ファイル形式

各 API は JSON 形式または CSV 形式のファイルを出力します。出力時のレスポンス形式は以下の通りです。

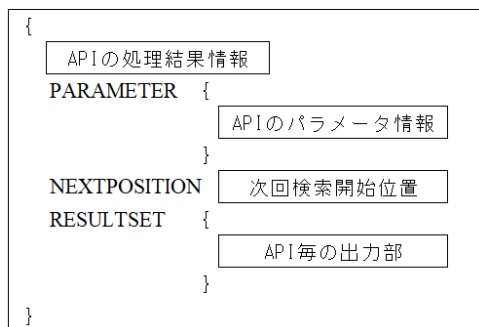
なお、URL の設定内容に不備がありエラーとなった場合は、一律 JSON 形式で出力します。CSV 形式を指定していた場合も、JSON 形式でエラー出力されます。

出力形式	レスポンス形式
JSON	Content-Type : application/json
CSV	Content-Type : text/csv

2. 出力ファイルの構成

各 API の出力ファイルの構成は以下の通りです。タグ名は API 毎に異なります。

(コード API、階層 API)



(メタデータ API)

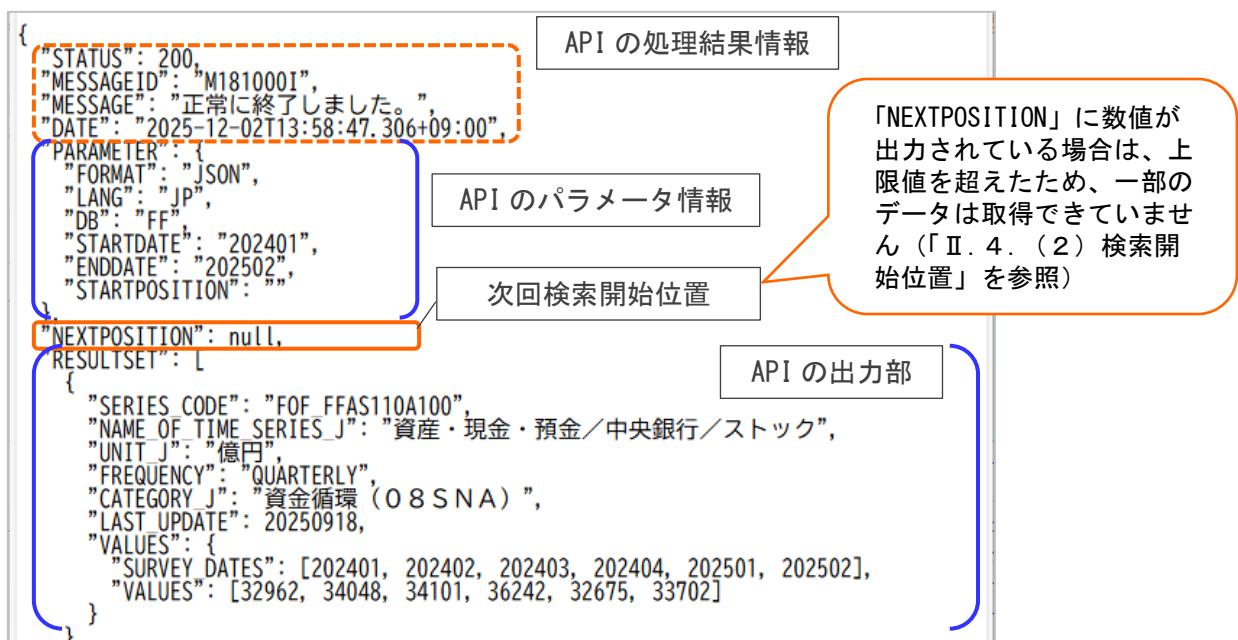


3. 出力データの表示ルール

(1) 正常終了の場合

JSON 形式の構成は以下の通りです。文字コードは、UTF-8 を使用しています。

(例) コード API



CSV 形式の構成は以下の通りです。API の出力部は、データ系列毎に、1 行目にタグ名、2 行目以降はデータ（メタ情報と時系列統計データ）を出力します。文字コードは、日本語は Shift-JIS、英語は UTF-8 を使用しています。

（例）階層 API

STATUS	200	API の処理結果情報					
MESSAGEID	M181000I						
MESSAGE	正常に終了しました。						
DATE	2025-12-02T13:52:41.345+09:00						
PARAMETER	FORMAT	CSV					
PARAMETER	LANG	JP					
PARAMETER	DB	FF					
PARAMETER	LAYER1	1					
PARAMETER	LAYER2	1					
PARAMETER	LAYER3	2					
PARAMETER	LAYER4						
PARAMETER	LAYER5						
PARAMETER	FREQUENCY	Q					
PARAMETER	STARTDATE	202401					
PARAMETER	ENDDATE	202502					
PARAMETER	STARTPOSITION	1					
NEXTPOSITION			次回検索開始位置		API の出力部		
SERIES_CODE	NAME_OF_TIME_SERIES_J	UNIT_J	FREQUENCY	CATEGORY_J	LAST_UPDATE	SURVEY_DATES	VALUES
FOF_FFAS110A100	資産・現金・預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202401	32962	
FOF_FFAS110A100	資産・現金・預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202402	34048	
FOF_FFAS110A100	資産・現金・預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202403	34101	
FOF_FFAS110A100	資産・現金・預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202404	36242	
FOF_FFAS110A100	資産・現金・預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202501	32675	
FOF_FFAS110A100	資産・現金・預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202502	33702	
FOF_FFAS110A170	資産・外貨預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202401	32962	
FOF_FFAS110A170	資産・外貨預金／中央銀行／ストック 億円	QUARTERLY	資金循環 (08SNA)	20250918	202402	34048	

「NEXTPOSITION」に数値が出力されている場合は、上限値を超えたため、一部のデータは取得できていません（「Ⅱ. 4.（2）検索開始位置」を参照）

「NEXTPOSITION」に数値が出力されている場合は、上限値を超えたため、一部のデータは取得できていません（「Ⅱ. 4. (2) 検索開始位置」を参照）

（2）エラーの場合

指定したパラメータに誤りがある場合や、アクセス時にエラーが発生した場合は、出力ファイルにエラー内容が表示されます。このとき、指定したパラメータ情報およびデータは出力されません。システム上で言語を特定する前にエラーとなった場合は、英語のメッセージのみが表示されます。エラー内容の詳細は、「Ⅲ. 5. メッセージの解説」を参照してください。

（例 1）

```
{
  "STATUS": 400,
  "MESSAGEID": "M181005E",
  "MESSAGE": "DB名が正しくありません。",
  "DATE": "2025-12-02T14:00:36.836+09:00"
}
```

（例 2）

```
{
  "STATUS": 500,
  "MESSAGEID": "M181090S",
  "MESSAGE": "予期しないエラーが発生しました。時間をおいてからやり直してください。",
  "DATE": "2025-12-02T14:01:13.777+09:00"
}
```

4. 出力データの解説

(1) API の処理結果情報 (全 API 共通)

タグ名	出力内容	補足
STATUS	API 機能の処理結果をステータスコードで出力します。200 は正常終了、200 以外はエラーであることを示しています。 200 : 正常終了 400 : パラメータに誤りがある場合 500 : 予期せぬエラー 503 : データベースアクセスエラー	ステータスコードが「400」、「500」、「503」の場合、指定したファイル形式に関わらず、結果ファイルは JSON 形式で出力されます。
MESSAGEID	API 機能の処理結果をメッセージ ID で出力します。	「Ⅲ. 5. メッセージの解説」を参照してください。
MESSAGE	MESSAGEID に対応するメッセージを出力します。	
DATE	・コード API および階層 API は、出力ファイルの作成日時を出力します。 ・メタデータ API は、システム内部のデータ作成日時を出力します。出力ファイルを作成した日時ではありません。	日付・時刻は日本時間が表示されます。

(2) API のパラメータ情報 (コード API、階層 API)

リクエスト時に URL に指定したパラメータ情報が出力されます。指定しなかった場合は、タグ名のみが表示され、値はブランクとなります。

タグ名	出力内容	補足
FORMAT	結果ファイル形式 JSON、CSV	指定しなかった場合、出力ファイルは JSON 形式で作成されます。
LANG	言語 JP : 日本語、EN : 英語	指定しなかった場合、出力ファイルは日本語で作成されます。
DB	DB 名	「Ⅱ. 3. (2) DB 名」を参照してください。
LAYER1, LAYER2 LAYER3, LAYER4 LAYER5	階層情報 LAYER1 : 階層 1、LAYER2 : 階層 2 LAYER3 : 階層 3、LAYER4 : 階層 4 LAYER5 : 階層 5	階層 API のみ。 「Ⅱ. 3. (3) 階層情報」を参照してください。
FREQUENCY	期種 CY : 暦年、CH : 暦年半期 FY : 年度、FH : 年度半期 Q : 四半期、M : 月次 W : 週次、D : 日次	階層 API のみ。
STARTDATE	収録開始期	指定例は以下の通り。 ・2025 年度上期 : 202501 ・2025 年第 2 四半期 : 202502 ・2025 年 12 月 : 202512
ENDDATE	収録終了期	
STARTPOSITION	検索開始位置	「Ⅱ. 4. (2) 検索開始位置」を参照してください。

(3) 次回検索開始位置 (コード API、階層 API)

上限値を超える検索を行った場合に出力されます。

タグ名	出力内容	補足
NEXTPOSITION	次回検索開始位置	「Ⅱ. 4. (2) 検索開始位置」を参照してください。 次回検索開始位置の出力がない場合、ファイル形式により出力結果が異なります。 JSON 形式 : 「null」、CSV 形式 : ブランク

(4) DB 名 (メタデータ API)

タグ名	出力内容	補足
DB	DB 名	「Ⅱ. 3. (2) DB 名」を参照してください。

(5) API の出力部 (コード API、階層 API)

出力ファイルの言語によって出力されるタグが異なります。

タグ名	出力内容	ファイルの言語	
		日本語	英語
SERIES_CODE	系列コード 時系列統計データの系列を特定するための固有のコードです。コードの先頭に DB 名はつきません。	✓	✓
NAME_OF_TIME_SERIES_J	系列名称 (日本語)	✓	
NAME_OF_TIME_SERIES	系列名称 (英語)		✓
UNIT_J	単位 (日本語)	✓	
UNIT	単位 (英語)		✓
FREQUENCY	期種 ANNUAL : 暦年、ANNUAL (MAR) : 年度 SEMIANNUAL : 暦年半期、SEMIANNUAL (SEP) : 年度半期 QUARTERLY : 四半期、MONTHLY : 月次 WEEKLY (MONDAY) : 週次 (月曜)※、DAILY : 日次 ※火曜～日曜も同様	✓	✓
CATEGORY_J	統計種別・カテゴリ (日本語)	✓	
CATEGORY	統計種別・カテゴリ (英語)		✓
LAST_UPDATE	最終更新日 YYYYMMDD 形式で表示されます。系列コードのメタ情報やデータが更新された場合に、最終更新日が更新されます。 CSV 形式の場合、データ系列毎に同じ最終更新日が出力されます。	✓	✓
SURVEY_DATES	時期 期種ごとに以下の形式で表示されます。検索画面を利用した検索結果とは形式が異なります。 暦年・年度 : YYYY 形式、暦年半期・年度半期 : YYYYHH 形式 四半期 : YYYYQQ 形式、月次 : YYYYMM 形式 週次・日次 : YYYYMMDD 形式	✓	✓

タグ名	出力内容	ファイルの言語	
		日本語	英語
VALUES	値 欠損値（データがない）の場合は、検索結果に「null」が出力されます。検索画面を利用した検索とは出力結果が異なります（検索画面では「NA」または「ND」が出力される）。	✓	✓

（６）API の出力部分（メタデータ API）

出力ファイルの言語によって出力されるタグが異なります。

タグ名	出力内容		ファイルの言語	
			日本語	英語
SERIES_CODE	系列コード 時系列データの系列を特定するための固有のコードです。 コードの先頭に DB 名はつきません。 階層情報のみの出力の場合、系列コードはブランクです。		✓	✓
NAME_OF_TIME_SERIES_J	系列名称（日本語）		✓	
NAME_OF_TIME_SERIES	系列名称（英語）		✓	✓
UNIT_J	単位（日本語）		✓	
UNIT	単位（英語）		✓	✓
FREQUENCY	期種 ANNUAL : 暦年、 ANNUAL (MAR) : 年度 SEMIANNUAL : 暦年半期、 SEMIANNUAL (SEP) : 年度半期 QUARTERLY : 四半期、 MONTHLY : 月次 WEEKLY (MONDAY) : 週次（月曜）※1、 DAILY : 日次 ※1 火曜～日曜も同様 API の出力結果には、期種の正式名称が表示されます。 コード API、階層 API のパラメータで指定する期種には、略称文字を指定してください。API の出力部に表示された期種の正式名称を指定するとエラーとなります。		✓	✓
CATEGORY_J	統計種別・カテゴリ（日本語）		✓	
CATEGORY	統計種別・カテゴリ（英語）		✓	✓
LAYER1	階層 1		✓	✓
LAYER2	階層 2		✓	✓
LAYER3	階層 3		✓	✓
LAYER4	階層 4		✓	✓
LAYER5	階層 5		✓	✓
START_OF_THE_TIME_SERIES	収録開始期	期種ごとに以下の形式で表示されます。検索画面を利用した検索結果とは形式が異なります。 暦年・年度：YYYY 形式、 暦年半期・年度半期：YYYYHH 形式 四半期：YYYYQQ 形式、月次：YYYYMM 形式 週次・日次：YYYYMMDD 形式※2 ※2 コード API、階層 API のパラメータで指定する「開始期」と「終了期」は、月次形式（YYYYMM）で指定してください。	✓	✓
END_OF_THE_TIME_SERIES	収録終了期		✓	✓

タグ名	出力内容	ファイルの言語	
		日本語	英語
LAST_UPDATE	最終更新日 YYYYMMDD 形式で表示されます。系列コードのメタ情報やデータが更新された場合に、最終更新日が更新されます。	✓	✓
NOTES_J	備考（日本語）	✓	
NOTES	備考（英語）	✓	✓

5. メッセージの解説

STATUS (API 機能の処理結果) が「200」の場合は正常終了、「200」以外の場合はエラーです。STATUS「400」は、パラメータの設定内容に誤りがある場合に出力されます。パラメータを修正のうえ、再度リクエストを行ってください。設定方法は、「Ⅱ. リクエストについて」を参照してください。

STATUS	MESSAGEID	MESSAGE（メッセージ内容）	補足
200	M181000I	正常に終了しました。	一部のデータが欠損値※の場合も含まれます。
	M181030I	正常に終了しましたが、該当データはありませんでした。	「該当データなし」とは、指定した系列・時期が全て収録期間外の場合や、指定した全系列のデータが欠損値※の場合です。
400	M181001E	Invalid input parameters	一部の記号（〈〉”！ ¥；’）や全角文字は利用できません。 系列コードの先頭に DB 名をつけた場合（例：IR01'MADR1Z@D）は本メッセージが表示されます。
	M181002E	Invalid language setting	言語設定が正しくありません。
	M181003E	結果ファイル形式が正しくありません。	—
	M181004E	DB が指定されていません。	—
	M181005E	DB 名が正しくありません。	—
	M181006E	系列コードが指定されていません。	—
	M181007E	系列コードの数が 1250 を超えています。	—
	M181008E	指定した開始期が正しくありません。	—
	M181009E	指定した終了期が正しくありません。	—
	M181010E	時期は 1850 年から 2050 年までを数値で指定してください。	—
	M181011E	開始期と終了期の順序を正しく指定してください。	開始期 ≤ 終了期で指定してください。
	M181012E	検索開始位置が正しくありません。	1 以上の整数を指定してください。指定方法は「Ⅱ. 4.（2）検索開始位置」を参照してください。

STATUS	MESSAGEID	MESSAGE（メッセージ内容）	補足
400	M181013E	指定した系列コードは存在しません。：*番目のコード	*は指定順が表示されます。
	M181014E	指定した系列コードの期種が一致しません。：*番目のコード	*は指定順が表示されます。
	M181015E	指定した開始期の設定形式が期種と一致しません。	—
	M181016E	指定した終了期の設定形式が期種と一致しません。	—
	M181017E	期種が指定されていません。	—
	M181018E	期種が正しくありません。	—
	M181019E	階層情報が指定されていません。	階層 1 の指定は必須です。階層 2～階層 5 の指定は任意です。6 つ以上は指定できません。
	M181020E	階層情報設定が正しくありません。	正しい階層情報の指定方法は「Ⅱ. 3.（3）階層情報」を参照してください。
500	M181090S	予期しないエラーが発生しました。時間をおいてからやり直してください。	—
503	M181091S	データベースにアクセス中にエラーになりました。時間をおいてからやり直してください。	—

※ 欠損値（データがない）の場合は、検索結果に「null」が出力されます。

IV. 利用例

1. パラメータと出力ファイル

パラメータの設定例と出力ファイルは以下の通りです。なお、下記出力ファイルは、開発段階のものであり、予告なく変更される場合があるほか、本マニュアルの目的に即して示したものであり、データの正確性や完全性を保証するものではありません。また、同様のパラメータ設定を行った場合でも、出力されるデータが操作時点により異なる場合があります。

(1) コード API

例	<code>https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataCode?format=json&lang=jp&db=CO&startDate=202401&endDate=202504&code=TK99F1000601GCQ01000,TK99F2000601GCQ01000</code>
解説	結果ファイル形式：JSON、言語：日本語、DB 名：CO（短観）、 開始期：2024 年 1Q（2024 年 1 月～3 月）、終了期：2025 年 4Q（2025 年 10 月～12 月）、 系列コード：TK99F1000601GCQ01000, TK99F2000601GCQ01000

（出力ファイル＜JSON 形式＞）

```
{
  "STATUS": 200,
  "MESSAGEID": "M181000I",
  "MESSAGE": "正常に終了しました。",
  "DATE": "2025-12-02T13:13:14.587+09:00",
  "PARAMETER": {
    "FORMAT": "JSON",
    "LANG": "JP",
    "DB": "CO",
    "STARTDATE": "202401",
    "ENDDATE": "202504",
    "STARTPOSITION": ""
  },
  "NEXTPOSITION": null,
  "RESULTSET": [
    {
      "SERIES CODE": "TK99F1000601GCQ01000",
      "NAME OF TIME SERIES J": "D.I./業況/大企業/製造業/実績",
      "UNIT J": "%ポイント",
      "FREQUENCY": "QUARTERLY",
      "CATEGORY J": "全国短観・判断項目",
      "LAST UPDATE": 20251002,
      "VALUES": {
        "SURVEY DATES": [202401, 202402, 202403, 202404, 202501, 202502, 202503, 202504],
        "VALUES": [11, 13, 13, 14, 12, 13, 14, null]
      }
    },
    {
      "SERIES CODE": "TK99F2000601GCQ01000",
      "NAME OF TIME SERIES J": "D.I./業況/大企業/非製造業/実績",
      "UNIT J": "%ポイント",
      "FREQUENCY": "QUARTERLY",
      "CATEGORY J": "全国短観・判断項目",
      "LAST UPDATE": 20251002,
      "VALUES": {
        "SURVEY DATES": [202401, 202402, 202403, 202404, 202501, 202502, 202503, 202504],
        "VALUES": [34, 33, 34, 33, 35, 34, 34, null]
      }
    }
  ]
}
```

系列コード 1 つ目

系列コード 2 つ目

(2) 階層 API

例	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataLayer?format=csv&db=BP01&frequency=M&startDate=202504&endDate=202509&layer=1,1,1
解説	<p>結果ファイル形式：CSV、DB 名：BP01（国際収支統計）、期種：M（月次）、</p> <p>開始期：2025 年 4 月、終了期：2025 年 9 月</p> <p>階層情報：階層 1=1、階層 2=1、階層 3=1</p>

(出力ファイル<CSV 形式>)

STATUS	200							
MESSAGEID	M181000I							
MESSAGE	正常に終了しました。							
DATE	2025-12-02T13:32:22.441+09:00							
PARAMETER	FORMAT	CSV						
PARAMETER	LANG							
PARAMETER	DB	BP01						
PARAMETER	LAYER1	1						
PARAMETER	LAYER2	1						
PARAMETER	LAYER3	1						
PARAMETER	LAYER4							
PARAMETER	LAYER5							
PARAMETER	FREQUENCY	M						
PARAMETER	STARTDATE	202504						
PARAMETER	ENDDATE	202509						
PARAMETER	STARTPOSITION							
NEXTPOSITION								
SERIES_CODE	NAME_OF_TIME	UNIT	FREQUENCY	CATEGORY	LAST_UPDATE	SURVEY_DATES	VALUES	
BPBP6JYNCB	經常収支	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202504	22140.5155	
BPBP6JYNCB	經常収支	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202505	33965.80862	
BPBP6JYNCB	經常収支	億円	MONTHLY	系列コード1つ目	20251008	202506	13310.2756	
BPBP6JYNCB	經常収支	億円	MONTHLY	系列コード1つ目	20251008	202507	26843.19422	
BPBP6JYNCB	經常収支	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202508	37758.3084	
BPBP6JYNCB	經常収支	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202509	null	
BPBP6JYNTS	貿易・サービス収	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202504	-7754.330958	
BPBP6JYNTS	貿易・サービス収	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202505	-3709.980637	
BPBP6JYNTS	貿易・サービス収	億円	MONTHLY	系列コード2つ目	20251008	202506	2831.01933	
BPBP6JYNTS	貿易・サービス収	億円	MONTHLY	系列コード2つ目	20251008	202507	-8849.373046	
BPBP6JYNTS	貿易・サービス収	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202508	-840.0894788	
BPBP6JYNTS	貿易・サービス収	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202509	null	
BPBP6JYNTB	貿易収支/ネット	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202504	-436.9270793	
BPBP6JYNTB	貿易収支/ネット	億円	MONTHLY	国際収支統計 (6版基準)	20251008	202505	-5110.572524	

(3) メタデータ API

例	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getMetadata?format=csv&lang=jp&db=fm08
解説	結果ファイル形式：CSV、言語：日本語、DB 名：FM08（外国為替市況）

(出力ファイル<CSV 形式>)

STATUS	200															
MESSAGEID	M1810001															
MESSAGE	正常に終了しました。															
DATE	2026-01-29T10:57:36.482+09:00															
DB	FM08															
SERIES_CODE	NAME_OF_TIME_SERIES_J	NAME_OF_UNIT_J	UNIT	FREQUENCY	CATEGORY_J	CATEGORY1	LAYER1	LAYER2	LAYER3	LAYER4	LAYER5	START_DATE	END_OF_	LAST_UPD	NOTES_J	NOTES
	外国為替相場状況(日次)	Foreign Exchange Rates (Daily)					1	0	0	0	0					
FXERD01	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/¥/\$	Yen per U	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	1	0	0	0	19990101	20250114	インター・Central rate
FXERD02	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/¥/\$	Yen per U	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	2	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD03	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/¥/\$	Yen per U	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	3	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD04	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/¥/\$	Yen per U	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	4	0	0	0	19980105	20250114	インター・Central rate
FXERD05	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/¥/\$	Yen per U	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	5	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD06	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/百万ドル	Million U.:	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	6	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD07	東京市場	ドル・円	スガツ	US.Dollar/百万ドル	Million U.:	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	7	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD31	東京市場	ユーロ・ドル	スガツ	Euro/US.D.\$/ユーロ	U.S. Dolla	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	8	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD32	東京市場	ユーロ・ドル	スガツ	Euro/US.D.\$/ユーロ	U.S. Dolla	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	9	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD33	東京市場	ユーロ・ドル	スガツ	Euro/US.D.\$/ユーロ	U.S. Dolla	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	10	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD34	東京市場	ユーロ・ドル	スガツ	Euro/US.D.\$/ユーロ	U.S. Dolla	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	11	0	0	0	19980105	20250114	20250116
FXERD35	東京市場	ユーロ・ドル	スガツ	Euro/US.D.百万ドル	Million U.:	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	12	0	0	0	19990101	20250114	20250116
FXERD36	東京市場	ユーロ・ドル	スガツ	Euro/US.D.百万ドル	Million U.:	DAILY	外国為替市況	Foreign Ex	1	13	0	0	0	19990101	20250114	20250116

2. パラメータ指定例

(1) コード API

設定値	結果ファイル形式	JSON
	言語	日本語
	DB 名	CO (短観)
	系列コード	TK99F1000601GCQ01000 TK99F2000601GCQ01000
	開始期	2024 年 1Q (2024 年 1 月～3 月)
	終了期	2025 年 4Q (2025 年 10 月～12 月)
	検索開始位置	指定しない
URL	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataCode?format=json&lang=jp&db=CO&startDate=202401&endDate=202504&code=TK99F1000601GCQ01000,TK99F2000601GCQ01000	

設定値	結果ファイル形式	指定しない
	言語	指定しない
	DB 名	FM01 (無担保コール O/N 物レート (毎営業日))
	系列コード	STRDCLUCON STRDCLUCONH STRDCLUCONL
	開始期	2025 年 1 月
	終了期	指定しない
	検索開始位置	指定しない
URL	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataCode?db=FM01&code=STRDCLUCON,STRDCLUCONH,STRDCLUCONL&startDate=202501	

(2) 階層 API

設定値	結果ファイル形式	CSV
	言語	指定しない
	DB 名	BP01 (国際収支統計)
	期種	M (月次)
	階層情報	階層 1=1、階層 2=1、階層 3=1
	開始期	2025 年 4 月
	終了期	2025 年 9 月
	検索開始位置	指定しない
URL	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataLayer?format=csv&db=BP01&frequency=M&startDate=202504&endDate=202509&layer=1,1,1	

設定値	結果ファイル形式	指定しない
	言語	英語
	DB 名	MD10（預金者別預金）
	期種	Q（四半期）
	階層情報	*（全てのデータ）
	開始期	指定しない
	終了期	指定しない
	検索開始位置	255 番目
URL	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getDataLayer?lang=en&db=md10&frequency=q &layer=*&startPosition=255	

（３）メタデータ API

設定値	結果ファイル形式	CSV
	言語	日本語
	DB 名	FM08（外国為替市況）
URL	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getMetadata?format=csv&lang=jp&db=fm08	

設定値	結果ファイル形式	指定しない
	言語	指定しない
	DB 名	PR01（企業物価指数）
URL	https://www.stat-search.boj.or.jp/api/v1/getMetadata?db=pr01	